

# 厚見学園(厚見小中学校)教育デザイン 2023

## 【岐阜市小中学校教育の方針と重点】

学校・家庭・地域の誰もが生命の尊厳を理解し、互いに心を開く対話を重ね、一人ひとりが価値ある大切な存在として互いに認め合う教育を推進する。

## 【厚見学園教育目標】

自分を生かし 人を生かして 共に生きる

小学校の合言葉

中学校の合言葉

「むちゅうで あつたか たくましく」

「自立 貢献 共生」

## 【15歳までにつけたい力】

- 1. 自己理解・自己認識 5. 体力・健康管理能力
- 2. 決めたことをやり抜く力 6. コミュニケーション能力
- 3. 苦手なことも努力できる力 7. 一人で社会参加
- 4. 基礎的な学力 8. 気分転換の方法 (ストレス対処法)

指導の重点  
⇒育てたい  
資質能力

## 未来につながる学び

⇒ 社会や世界と関わりながら学び続ける力

主な取組

- ① 基礎学力向上プロジェクト
- ② 主体的に学べる魅力ある授業づくり (研推)
- ③ 総合的な学習の充実 (ユネスコスクール)

行動する社会と関わって学ぶ  
(中2・3)

- 学ぶことの楽しさ、必要性を認識し、学び続けようとする意欲をもつ。
- 社会で生きていく上で必要な最低限の学力を身に付ける。
- 環境、人権（平和）、仕事、防災、国際理解等について現状や課題を知り、自分の意見をもつと同時に、他者にそれを伝え（プレ「ゼンテーション等）、課題解消に向け具体的に行動できる。

協力して社会や世界に貢献する  
(小5～中1)

- 各教科の学び方を身に付け、積極的に授業に取り組む。
- 集団の中で意見や思いを自由に伝え合う。
- 新聞やネットの情報を積極的に学びに取り入れ、地域や社会の出来事に目を向ける。
- 環境問題や防災教育の基礎を学び、日常生活に活かす。
- 授業の復習や苦手克服など、自分で目的をもって工夫した家庭学習に取り組む。

生活する仲間よく元気な学び  
(小1～4)

- 学校での学び方、家庭での学び方の基本を身に付ける。
- 仲間と落ち着いて学習する。
- 仲間の前で一人でも伸び伸びと表現できる。
- 地域やその環境、命や人権などに触れ、自分自身や日常生活との関連を感じる。

小学校でめざす姿  
育てたい力

## 夢中で学ぶ子 (わくわく学びづくり)

- ⇒ 自分から学ぼうとする力
- ⇒ あきらめずに最後まで取り組める力

今年度の  
重点指導・活動内容

## 1) 小中一貫教育の利点の強化

- ① 自尊感情・自己肯定感の高さ（非認知能力の高さ）
- ② 小から中への望ましい移行（中1ギャップ解消、期待感）
- ③ 規範意識の向上、落ち着いた生活・学習姿勢の継続
- ④ 安心してそれぞれの自分らしさを出せる温かい雰囲気づくり

## 2) 課題の解決 ⇒ ※1 プロジェクト

- ① 学力の二極化解消、認知能力の向上
- ② 教育的効果を高めるための小中連携の推進
- ③ 主体性や自己表現力を育む活動の工夫

## 豊かな体験活動

⇒ 誰とでも協働できるコミュニケーション能力

- ① コミュニケーション力を伸ばす行事・活動
- ② インクルーシブ教育の推進（人権感覚の醸成）
- ③ 地域に開かれた学校（双方向の交流推進）

## 自己肯定感とチャレンジ精神

⇒ 目標に向けてやり切る力

- ① 学校生活を楽しく豊かにする児童会生徒会活動
- ② 日常活動の向上につながる係活動
- ③ “マイ プロジェクト”の取組（出口の明確化）

## 健康な心身

⇒ 人生100年時代を支える体力と自己管理

- ① 9年間を通したヘルスプロモーションの取組
- ② 命を大切にできる人になるための取組
- ③ 校内のセーフティネットの構築と充実

子どもの育ち・自立に向けた歩み

- いつでもどこでも誰に対しても感じのいい挨拶や応対ができる。
- 一人一人の違いや特性を認め合い、誰にでも分け隔てなく自分の思いや考えを伝えたり相手の思いや考えを受容したりしながら協力して活動する。
- 互いに相手を理解し、好ましい人間関係を作る。
- 学校内外でボランティア活動に参画できる。（主体性や創造性を伸ばす）

- 挨拶の意義や役割を理解して、気持ちを込めた挨拶ができる。
- リーダーの役割とフォロワーの役割を理解して協力して活動する。
- 誰とでも分け隔てなく仲良くする。
- 地域の行事や活動に積極的に参加し、地域の人と関わりながら社会体験を豊かにする。
- 学校や地域でボランティア体験をする。

- 誰かのために役に立つ行動をする。（「ありがとう」と言われる活動・体験を重ねる）
- アイデアを出し合ったり、自分（たち）の限界に挑戦したりするような活動を生み出しあってみる。
- やるべきことを最後までやり切ることで、自信や達成感につなぐ。

## 3) 「自分を大切にする 他者を大切にする」心と行動を育てる

## 4) 情緒の安定を図り、授業や様々な活動を通して主体性を伸ばす

- ① 興味関心を広げ個々の良さが生きるよう、授業や生活の中で様々な活動の機会を設けどの子にも自己表出の機会を作る。
- ② 学び方（厚見スタンダード）、生活習慣（6つの目指す姿）の定着を図ると同時に自己管理能力を高める。
- ③ 教育相談的見地に立った児童生徒理解を深め、関係諸機関と連携したチーム支援を徹底する。
- ④ 心身の健康を育む健康教育・食育、危機回避や対応力を高める安全防災教育を推進する。

## 2) あったかい子 (あったか仲間づくり)

- ⇒ 誰とでも仲良く協力できるコミュニケーション能力
- ⇒ 自分や仲間のよさが分かり、認め合える力

## 3) たくましい子 (たくましさの土台づくり)

- ⇒ 基本的生活習慣と運動習慣の定着
- ⇒ 自分（たち）で考え方行動しやり切る力